

バスロケーションシステムの導入について

1 バスロケーションシステムについて

G P S 等を用いてバス車両のリアルタイムな位置情報を収集し、利用者に対し、バスの運位置や到着時間等を提供するほか、バス事業者は運行管理等に活用するシステムのこと。

バスロケーションシステムの導入により、悪天候時や遅延時におけるバス待ちのイライラや密集を軽減させるほか、効果的運行管理が期待できる。

2 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染防止及びウィズコロナ社会に適応した公共交通の整備のため、市内を運行する路線バス事業者の道南バス株式会社に対し、バスロケーションシステム導入費用を支援します。

3 事業の特徴

- (1) 登別市のほか、室蘭市、苫小牧市、伊達市の4市が連携して実施します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用して支援します。
- (3) 本事業の実施にともない、令和2年第4回定例会で補正予算を計上しました。

補正予算額 10,288千円